

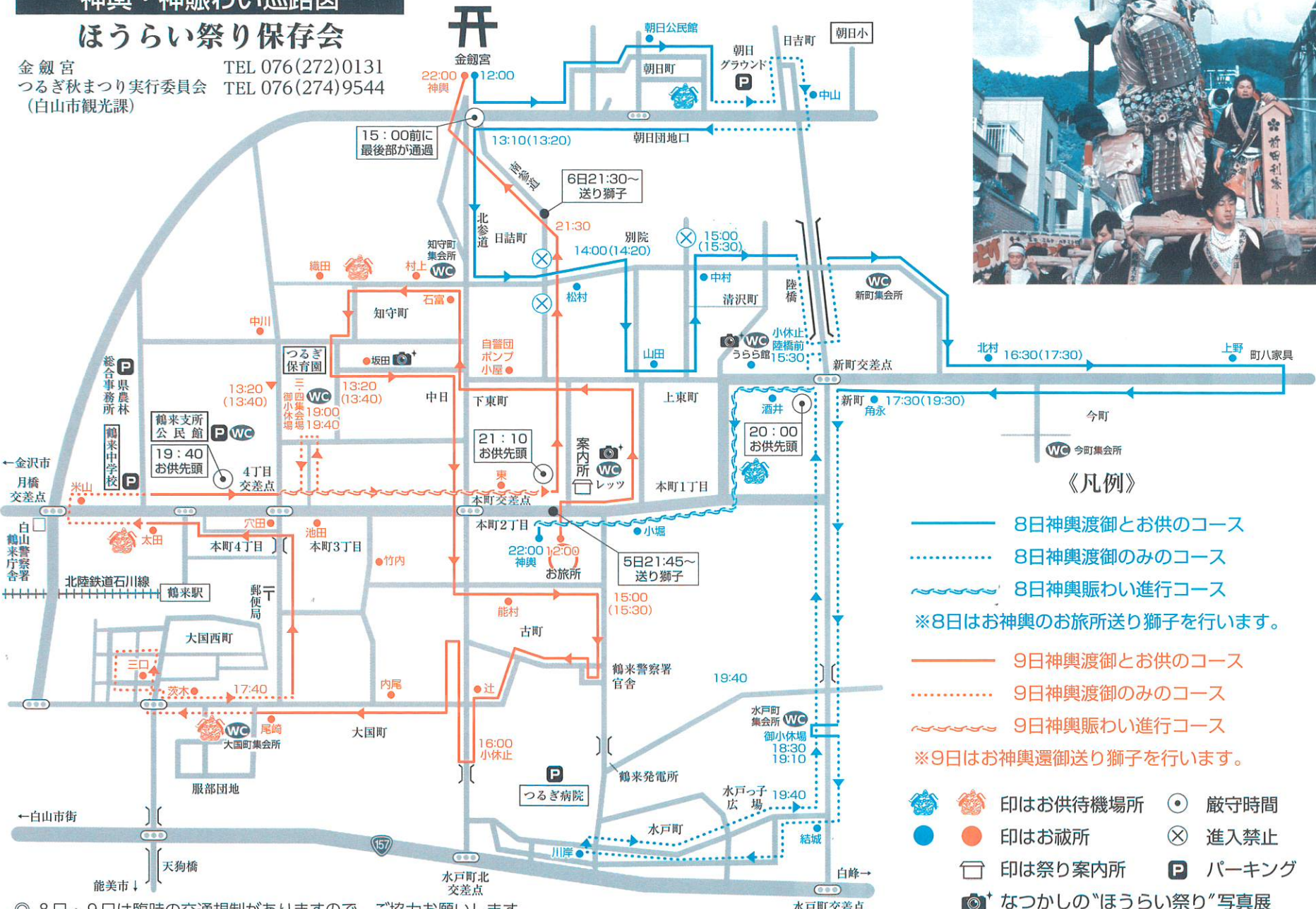
# 令和4年 ほうらい祭り

神輿・神賑わい巡路図

ほうらい祭り保存会

金劔宮 TEL 076(272)0131  
つるぎまつり実行委員会 TEL 076(274)9544  
(白山市観光課)

開



白山市指定無形民俗文化財

# ほうらい祭り

名物造り物・鶴来獅子

令和4年10月8日(土)・9日(日)  
正午〜午後10時

石川県白山市

《凡例》

- 8日神輿渡御とお供のコース
- ..... 8日神輿渡御のみのコース
- ~~~~~ 8日神輿賑わい進行コース
- ※8日はお神輿のお旅所送り獅子を行います。
- 9日神輿渡御とお供のコース
- ..... 9日神輿渡御のみのコース
- ~~~~~ 9日神輿賑わい進行コース
- ※9日はお神輿還御送り獅子を行います。
- 🏯 印はお供待機場所
- 🚫 印はお祓所
- 📄 印は祭り案内所
- 📷 なつかしの“ほうらい祭り”写真展
- ⊙ 厳守時間
- ⊗ 進入禁止
- 🅑 駐車場

◎ 8日・9日は臨時の交通規制がありますので、ご協力をお願いします。

# 「鶴来の獅子舞」

# 「ほうらい祭り」と造り物

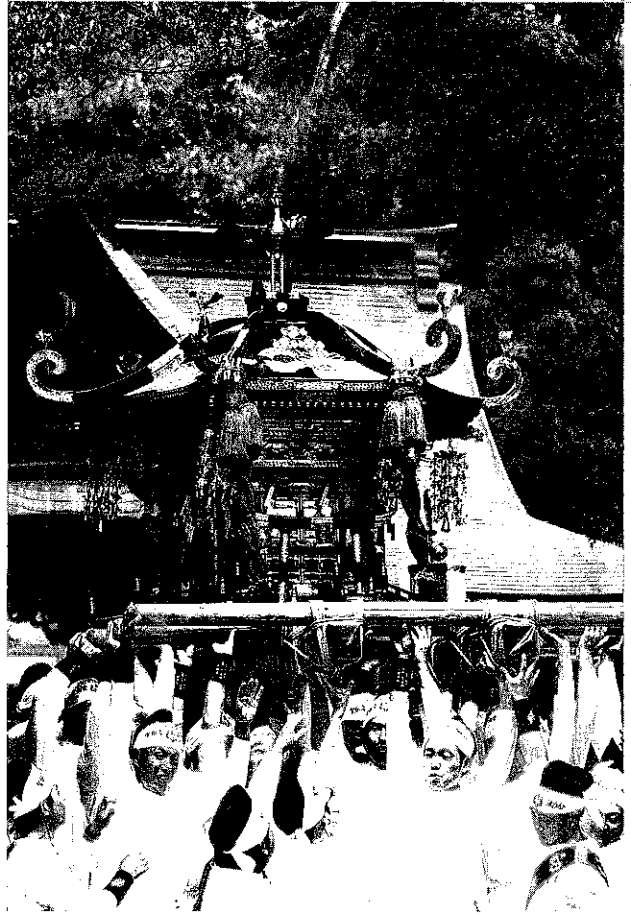
加賀獅子は、天正11年(1583年)、加賀藩祖・前田利家公が金沢城に入府の際、長い戦乱から世の平穏と藩政の安泰を願う民衆によって、歓迎の獅子舞が演じられて以来、代々保護され奨励されてきました。

その後、藩政末期の世情を反映し、芸能である獅子舞は、武術鍛練のカムフラージュに用いられていたといわれています。そして一説によれば、幕府の目ははばかり、武芸の修練の場として山狭の聖地「劔(旧鶴来町)」が選ばれたとあります。現在、鶴来には日本一大きい獅子頭が獅子ワールド館にあり、町内にも、江戸時代に名を馳せた工匠らの作品が残されています。鶴来の獅子舞は、金劔宮の「神輿振り」とともに「棒振り」と呼ばれています。



今から800年あまり昔の治承元年(1177年)、加賀の国司・近藤師高の弟師経が、僧兵連の入る浴槽で自分の馬を洗ったことに端を発し、かねてよりこの兄弟の悪政に不満を持っていた僧兵連は、この時とばかり近藤兄弟を追討しようとする神輿をかつぎ、比叡山の延暦寺まで追いかけてきました。

朝廷の鎮圧により、三社の僧兵連はやむなく神輿を残して引き揚げるようになったのですが、金劔宮の神輿だけは無事帰還できました。後に、金劔宮の秋季祭になると、歴史の古い伝統を受け継いだ神輿をかつぎ、町内を巡行する習わしとなりました。その神輿の修祓(露払い役)が獅子舞で、共奉(太刀持ち役)が造り物です。造り物は、背丈が5メートルもある人形多くは武将で、収穫された五穀野菜等をあしらってあります。それらは、その年の豊作を感謝し、来る年の無事を祈る意味がこめられています。



名物造り物・鶴来獅子

# ほうらい祭り

白山市指定無形民俗文化財

令和4年10月8日(土)・9日(日) 正午～午後10時

石川県白山市

## まつかしの “ほうらい祭り” 写真展

日 時: 10月8日(土)・9日(日) 正午～午後10時  
 内 容: ほうらい祭りの懐かしい写真を鶴来地区3ヶ所に展示します  
 協 力: 鶴来ふるさと歴史研究会

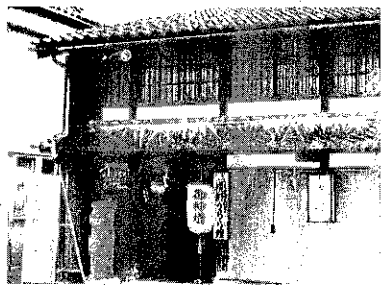
地図(表面)の印の場所に展示しています。

## 「横町うらら館」で、ちょっとひと休み

10月8日(土) 午前10時～午後8時  
 10月9日(日) 午前10時～午後6時

ほうらい祭りを堪能していただくために、無料休憩所「横町うらら館」を開放しています。地元特産品やほうらい寿司の販売を行っておりますので、どうぞ座敷に上がってひと休みしてください。

※感染対策のため“ふるまい”は行いません。



## ほうらい祭り 写真コンテスト

- 締切り 10月28日(金)
- 提出 鶴来商工会 0920-2128
- 白山市鶴来・栗野及び諸地区 076-273-2211
- 賞 特選1点(賞金5万円)と優入選5点(賞金1万円) 佳作10点(賞金5千円)
- 参加費 ほうらい祭り全盛
- サイネ 444ツツ切
- ファイド4ツツ切に限る
- その他 応募は1人5点以内 但し作品は返却いたしません。著作権は鶴来商工会に属します。
- 主催 鶴来商工会
- 共催 石川県カメラ商組合
- 協賛方法 鶴来商工会(金劔)ラジカライ 取扱店(庄屋)及び鶴来商工会 ホームページ内ほうらい祭り写真コンテスト募集ページにて応募用紙が提示されていますので、作品の裏面に貼付し応募願います。
- 来年のほうらい祭りのポスターに使用することがあります。